

# 鹿児島純心女子短期大学における 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

## 〔開催概要〕

日時:平成30年11月30日(金)11:00~12:00

場所:鹿児島純心女子短期大学

※ 平成30年度 第6回目

平成30年2月  
鹿児島市 市民協働課

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 平成30年11月30日(金)11:00~12:00

場所: 鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	鹿児島純心女子短期大学学生	① なぜ市長を志したのか。市長になられた経緯は。 市長の学生時代に打ち込んだことは何か。学生時代に頑張っておいた方が良いことは何か。私たちにアドバイスをいただきたい。	① まず市長になった経緯ですが、平成16年12月に市長に就任しました。その1月前に合併があり、1市5町が合併しました。私は事務方の中心の役割を担う総務局長でした。1974年から、鹿児島市の職員として働き、公務にずっと携わってまいりましたが、合併をするということで、これからのまちづくりは、これまでの行政経験、知識、それぞれの地域の実情を熟知している方がよいということで、それぞれの団体、各町長さんを含めた皆様方からご要望等をお聞きし、わたし自身も、公務員生活30年という区切りの年でしたので、新生鹿児島市の発展のために自分のこれまでの経験を活かしながら、新しい鹿児島市の発展のために全力を尽くしていこうという思いで市長選挙に立候補し、いろいろな方々から大きなご声援をいただき第20代の鹿児島市長に就任しました。  学生時代は鹿児島を出て大学進学し、横浜にいました。生まれて18歳までは鹿児島にいましたので、横浜に行きますとほとんど都会の方々ばかりで環境はだいぶ違いましたが、多くの友達をつくることができ、鹿児島を離れてみたことで、鹿児島の実情や評価、鹿児島に対する都会の方々の考え方がよくわかるようになりました。  そうした中で私が市長という立場になって改めて感じることは、若いときにいろいろな方とお付き合いし、情報をたくさん得てそれを自分の中で咀嚼しながら自分の方向を決めていただきたいと思います。また、何事にも熱意を持って積極的に挑戦をしていただきたい。若いので失敗は当たり前のことですから、失敗を恐れずに挑戦をしていただきたいと思います。私どもの大先輩の京セラの名誉会長の稲盛和夫さんがいつも仰る言葉ですが、「人のため世のため」ということを考えながら、世のため人のためになにができるか考えながらこれからの道を進んでいってほしいと思います。	総務局 企画財政局	【総務局】【企画財政局】 市長回答のとおり

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年11月30日(金)11:00~12:00  
場所:鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	鹿児島純心女子短期大学学生	② 県外で就職したとき、鹿児島で一番アピールできるものは何か。市長が是非アピールしてほしいと思うものは何か。	<p>② やはり鹿児島のすばらしさは雄大な自然、活火山桜島は国内はもとより、世界的にも注目される自然ではないかなと思います。</p> <p>今年は姉妹都市であるイタリアのナポリ市で火山会議があり、そこで桜島のことを発表しました。大変多くの海外の火山学者等に興味を持っていただいて、今年の11月1日には、日本の会議でしたが、国内の市長さん町長さんいろんな団体の方々が来ていただいて、実際に桜島を見て、その景観のすばらしさや雄大さに感銘を受けておられたと思います。</p> <p>桜島の目の前に広がる波静かな錦江湾は、世界的にも類例のないすばらしい景観ですし、また鹿児島は、大分に次いで温泉数が2位となっています。</p> <p>食に関しても日本一位になった黒牛、また、黒豚、黒薩摩鳥、黒酢など、行政用語では黒シリーズと言っていますが、そういった食も大変アピールできるものではないかと思っています。</p> <p>また都市機能も充実していると思います。九州道西回り東回りの都市結節もありますし、航空路線や新幹線等の陸海空の交通結節機能も充実していると思います。</p> <p>先般民間のシンクタンクが発表した全国の主要100都市の中での「成長可能性都市ランキング」では、鹿児島市は総合で5位、ポテンシャルで2位という高い評価をいただきました。</p> <p>自然、温泉、食という話をしましたが、子育てしやすい環境づくりにも力を入れております。かごしまに移住して、生活して子どもを育てて、ぜひしっかりと鹿児島で定着するような環境づくりをしていけば、これも鹿児島の魅力アピールになるのではないかと思います。</p>	<p>企画財政局</p> <p>危機管理局</p> <p>健康福祉局</p> <p>観光交流局</p>	<p>【企画財政局】【危機管理局】 【健康福祉局】【観光交流局】 市長回答のとおり</p>

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 平成30年11月30日(金)11:00~12:00

場所: 鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	鹿児島純心女子短期大学学生	③ 現在「かごつま屋台村」は、観光客に鹿児島を大いにPRしている大切な場所だと思うが、無くなると聞いている。また、西郷どんブームもいずれ終わると思うが、それに代わるようなアピールポイントを今後つくる計画はあるか。飲食に限らず考えておられることを教えていただきたい。	③ かごつま屋台村は大変今にぎわっていますし、多くの方々が、その素晴らしさに感動しておられたと思ってます。憩える場、交流が深まる場、鹿児島の食が味わえる場として、国内外の方々に大変人気がある屋台村でありますけれど、民間の方々が経営されていますので、その方々のお考えでこういった形になったのではと考えています。  今、中央駅東口は再開発が開始されており、19番20番街区に大きなビルが建つようになります。その中に屋台村に匹敵するものができるように期待しているところであります。  また、これからのことですが、西口の方も開発が進められていきます。天文館のタカプラ跡も開発されていきます。これからは鹿児島駅周辺、ドルフィンポート周辺も、県の方でも様々なグランドデザインを考えながらまちづくりを進めていかれるとのことです。  明治150周年西郷どんということで盛り上がりがありますが、その波を一過性のものとするのではなく、来年はインターハイ、次の年は国体がありますので、そうしたイベント等を通じて街の形態の大きな変化をPRしながら、たくさんの皆様を鹿児島にお招きしていければと思っております。  こういった様々な開発やまちづくりが、西郷どんブームが終わった後も、街の形態が変わることによって、そこがひとつの大きな魅力ある拠点として多くの方々に情報をお伝えすることで、西郷どんブームと同じように多くの方々が鹿児島にお越しになっていただけるのではと思っています。	観光交流局  建設局	【観光交流局】 市長回答のとおり  【建設局】 本市では鹿児島中央駅東口側の中央町19・20番街区や天文館タカプラ跡を含めた千日町1・4番街区において、にぎわいの創出や回遊性の向上などを図るため再開発を進めています。 また、鹿児島駅周辺では交通結節機能の強化や魅力ある新たな都市拠点の形成を目的に、駅前広場や駅東西を結ぶ自由通路等の整備を進めています。 なお、県においてはこれから鹿児島中央駅西口やドルフィンポート周辺の開発を進めていかれるとのことです。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 平成30年11月30日(金)11:00~12:00

場所: 鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
4	鹿児島純心女子短期大学学生	④ 宮崎県にはシーガイア、熊本県にはグリーンランド、大分県にはハーモニーランドのようなアミューズメントパークがあるが、鹿児島にはない。鹿児島で就職し生活していく若者にとって、そのような施設は魅力的で、若者の人口流出を防ぎ、交流人口を増やす策としても有効だと思うが、鹿児島市につくることは可能か。もし不可能としたら原因は何か。	<p>④ 市内には、例に挙げられたような施設等はありませんが、今挙げられたアミューズメント施設は、民間の皆様方が事業効果が上がるということで設置をされたものと思います。そういった環境の中で鹿児島市なり、鹿児島県内にそういったものが設置できるかは、行政としてもアピールしなければなりません、民間の皆様方に可能性があるかどうかということも研究をしていただく必要があるかと思えます。</p> <p>市のアミューズメント施設は、平川動物園、水族館、健康の森公園等がありますが、今おっしゃったような施設ではないので、若い大学生、短大の皆さんは行く機会がないのかなと思います。子どもさんたちには、大変多く訪れて頂き、にぎわっていただいております。</p> <p>平川動物公園については、いま併設している遊園地については今後リニューアルをする予定でありますので、その中でいまご意見があったような部分について実現可能かどうかは検討していかなければと思っております。</p> <p>若い人たちが地元で就職し、地元で生活していく環境整備はこれからも大切になってくると思います。これからもさまざまな事業、施策が展開されます。中央駅の19番20番街区、天文館地域、ドルフィンポート跡、鹿児島駅周辺に、若い方々が気軽に集える空間ができるように、私どもとしても、民間の開発される方々にもお話をしていければと思っております。</p> <p>できるだけ若い方が定住できるような環境整備にもこれからもさらに努力をしていかなければならないと思っております。</p>	観光交流局 建設局	【観光交流局】【建設局】 市長発言のとおり

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年11月30日(金)11:00~12:00  
場所:鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	鹿児島純心女子短期大学学生	⑤ 現在鹿児島には海外からの観光客がたくさん来ているが、観光客が鹿児島を選ぶ理由は何か。また、京都や東京などの有名なところに負けないように、海外の方を鹿児島に呼ぶ具体的な戦略はあるか。	<p>⑤ 海外の方々がお越しになって衝撃を受けるのは桜島の雄大さのようです。先般鹿児島ユナイテッドFCが優勝してJ2が確定し、そのときにスペインリーグの方が観戦に来ておりましたが、その方々が言われたのが、鹿児島の魅力は雄大な桜島、世界には類例のない景観だということで、その素晴らしさをスペインに帰ってから皆さん方にお伝えしたいということで、おそらく桜島がもっとも大きな鹿児島の魅力ではないかと思えます。</p> <p>また、活火山の目の前に60万人の住民が居住していることにも驚かれます。その恵みで温泉が出るし、桜島大根、桜島小みかんといった食にも素晴らしいものがある。そういうことを実感し、体感していただくことで鹿児島の魅力を味わっていただいて、口コミでいろんな国内外に鹿児島の素晴らしさが伝わっていったと思っています。</p> <p>今鹿児島にはクルーズ船も着ますし、航空路線も台湾、中国、韓国、香港との直行便がありますので、そういう国々の方々が鹿児島にこられたときに、鹿児島の雄大な自然、温泉、食をしっかりと味わっていただいて、さらにそれが鹿児島にお越しになる大きな魅力のひとつではないかと思っています。</p> <p>また、これからも多くの方々を鹿児島にお迎えするためには、さまざまな魅力により一層磨きをかけていかなければならないと思えます。</p> <p>鹿児島には世界文化遺産もありますので、そういった文化も魅力に加えて、さらに情報発信をしていきたいと思えます。</p> <p>海外の皆様方は、クルーズ船でこられて、ゆっくりとされる方々も今後増えていくと思えますし、そういった方々からの口コミ情報も大きな力になると思えますので、そういうことをしっかりと思いながらの対応をしていきたい。</p>	観光交流局	市長回答のとおり

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 平成30年11月30日(金)11:00~12:00  
場所: 鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	鹿児島純心女子短期大学学生	⑥ 現在小学校でも英語が必修になったが、特に地方の小中学生は、外国人と交流する機会が少ない。鹿児島の英語教育のために、そのような機会をもっと増やしてはどうか。	<p>⑥ これまでも多くの外国の方々に鹿児島へお越しいただいておりますが、英語が交流する上で最も大事なものではないかと思っています。</p> <p>鹿児島市では、早い段階から、英語に触れる機会を設けるために、小学校では、AEA(英語が堪能な人材)による発音指導や、学校の希望に応じて、ALT(外国語指導助手)の方々を派遣し、英語の運用能力の育成も図っております。</p> <p>中学校においても、ALTや、JTE(日本人英語教諭)による実践的な英語の運用能力の育成に力を入れています。</p> <p>また、広く若者を対象に、「かごしまアジア青少年芸術祭」を毎年開催し、音楽などを通して青少年の交流を深め、国際性を育む取り組みを進めております。</p> <p>今後とも、次代を担う子どもさんたちが、外国の歴史や文化により多く触れ、国際的視野を広げて、より多く経験できるよう、そのような機会の充実に、しっかりと取り組んでいきたいと思っています。</p> <p>また2年後には、旧市立病院跡に仮称ですが「国際交流センター」を京セラの稲盛会長さんからの寄付を財源に県と市が建設を進めようとしています。そこでも多くの海外の人たちが宿泊し、交流の場を持っていただけるのではと思っています。</p> <p>ぜひ純心女子短期大学の学生の皆さんにおかれても、そういった場を活用して、外国の方々との交流を深めていただければと思います。</p>	総務局 教育委員会	<p>【総務局】 市長回答のとおり</p> <p>【教育委員会】 教育委員会としては、引き続き、AEAやALTの小・中学校への派遣を充実させるとともに、小・中学生の英語の活用能力の育成を図ってまいります。</p>

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年11月30日(金)11:00~12:00

場所:鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	鹿児島純心女子短期大学学生	⑦ アジアン鹿児島には毎年英語科の学生がボランティアで参加している。このような国際交流の場が意義深いことは承知しているが、鹿児島市という行政が支援している狙い・目的は何か。このような機会を今後も増やしていくか。	<p>⑦ ご協力に感謝申し上げます。今年で13回になりましたが、私が市長に就任してすぐに取り組んだ国際交流事業です。</p> <p>鹿児島に、アジアの各都市から若い方々にお越しいただき、それぞれの国の芸術を鹿児島市民の皆様に披露していただくということで、各国の文化芸術を市民の皆様が鑑賞できる機会、そして、鹿児島の若い人たちとアジアの各都市の人たちとの交流がさらに深まっていき、また輪が広がることにも大きな意義があることだと思っております。</p> <p>いま鹿児島はもっとも東アジアに近接しているという利点を活かして、これらの国の方々をターゲットとして交流人口の増加に力を入れていかなければならないと思っております。そういった意味では、アジアン鹿児島は大きな足がかりとなっております。</p> <p>さらに、国際交流センター(仮称)ができますと、その中でいろいろなイベントなどの取り組みを進めていき、さらなる交流が広まっていく、そのことを目的とした、官民一体となってさまざまな事業に取り組んでいければと思っておりますので、ぜひ交流センター等も活用していただければと思います。</p>	総務局	市長回答のとおり

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年11月30日(金)11:00~12:00  
場所:鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
8	鹿児島純心女子短期大学学生	<p>⑧ 公共交通機関、主に市電や市バスで外国人観光客からどこで降りたら良いかよく尋ねられる。車内の外国語アナウンスは、今は英語だけだが、中国語や韓国語などのアナウンスをもっと充実させたらよいと思うが、何か解決策はあるか。</p>	<p>⑧ 多くの海外の方々がお越しになるので、その受け入れの環境整備を進めることは大変重要だと思っています。 Wi-Fi等が活用できるように公共施設、民間のホテル、公共交通機関等の整備を進めております。</p> <p>音声案内も重要な受け入れ態勢の一環ではないかと思っております。 公共交通機関のバス・電車の中で、英語については電車内では放送をしておりますが、電停では時間が限定されているので、なかなか難しいので、電車内での英語の標記をしながら取り組みを進めております。</p> <p>観光バスである「カゴシマシティビュー」や「サクラジマアイランドビュー」については、4カ国語の指差しシートにより案内を行っております。</p> <p>また、一般路線バスでは、車両の更新時に、更新した車両に次停留所をローマ字標記ができる運賃表示器も装備しております。</p> <p>たくさんの方々が鹿児島にいらっしゃったときに言葉が分からないと大変です。 情報媒体も革新され、手元で翻訳ができるような機械もあるようですので、そういったものを活用しながら鹿児島市のさまざまなところを訪れていただけたらと思います。</p>	<p>総務局 観光交流局 交通局</p>	<p><b>【総務局】</b> 公衆無線LAN設置に参考となる情報を庁内に提供するなど、観光施設等の公共施設への公衆無線LAN設置を支援します。</p> <p><b>【観光交流局】</b> 市長回答のとおり</p> <p><b>【交通局】</b> 電車では、車外への行先案内、車内での次停留場案内については、英語での案内を行っておりますが、その他の言語については、次の停留場までの距離が短く、多言語でのアナウンスを追加する時間がないこと等から、難しいものと考えております。</p> <p>一般路線バスでは、車両の更新時に、次停留所をローマ字表記ができる運賃表示器を装備しておりますが、多言語でのアナウンスについては、次停留所までの距離が短く時間的制約もあることから、難しいものと考えております。</p>

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 平成30年11月30日(金)11:00~12:00

場所: 鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
9	鹿児島純心女子短期大学学生	<p>⑨ 観光分野はもとより、鹿児島市民にも外国籍の方が増えて国際化が進んでいる。市役所の業務上、外国人のための通訳に困っていることはあるか。また、対応する市役所の職員の方々の英語力についてはどのようにお考えか。英語力向上のための対策は何かしているか。</p>	<p>⑨ 皆様方、英語に力を入れて励んでいらっしゃると思います。行政としても、多くの観光客の方々が訪れていただきますので、その対応をしっかりと取り組んでいかなければならないと思っております。</p> <p>現在、市民のなかにも、2千人を超える外国の方々が暮らしておられます。観光客の方々、在住しておられる海外の方々に対しても語学力を高めることは大変大切ですし、窓口勤務する職員も語学力をしっかりと対応していかなければならないと思っております。</p> <p>また、鹿児島市の国際交流財団では、英語による文化・語学講座を開催しており、市の職員にも受講している人がたくさんいます。そういった研修を通して、職員の語学力を高めたいと思っておりますし、窓口等で海外の方がこられるときには、市の国際交流アドバイザーが対応することもあります。</p> <p>今後とも、交流人口を増やす上では、語学力を高めることは不可欠となっておりますので、さらに市の職員を含めて、鹿児島市の行政に携わっている多くの皆様にも語学力を高めるための取り組みを進めていかなければと思います。皆さんもぜひ市役所に入って英語の力を発揮してください。</p>	総務局	<p><b>【国際交流課】</b> 市長回答のとおり</p> <p><b>【人事課】</b> 職場が実施する研修や、職員が問題意識を持って知識や技能を習得する取り組みに対して支援しており、業務に必要な語学力に関する取り組みについてもその対象としているので、引き続き対応したい。 また、外部研修機関等が、業務に必要な語学力に関する研修を開催する場合には、職員に案内し研修参加を促している。</p>

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 平成30年11月30日(金)11:00~12:00

場所: 鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
10	鹿児島純心女子短期大学学生	⑩ 東京などでは、交通機関が全て電子マネー1つで使えるように、鹿児島でもラピカやスゴカ等を統一できないか。市バスと民営バスでも統一できないか。 喜入から向こうはスゴカが使えないので、近隣自治体との連携も必要だと思うが、どのようにお考えか。	⑩ 東京などに行くと一枚のICカードでいろんな交通機関を利用できる仕組みで大変便利だと思っております。 県外からお越しになっ方々から、Suica(スイカ)などのICカードが利用できずに不便との声をお聞きしておりましたので、最近桜島フェリーにスイカが利用できるように改善しました。  鹿児島でも、スイカやパスモ、スゴカなど全国で使える交通系ICカードが利用できる環境が望ましいですが、関係団体などと協議をする中で導入費用の負担等の影響もあってなかなか経営判断が難しいということで導入に至っていないところでございます。また、市電・市バスも、大変厳しい経営環境の中でありますので、導入もなかなか難しいところです。  スゴカの利用範囲拡大につきましては、『鹿児島県鉄道整備促進協議会』の中で、県全体としてJR九州に対し要望しているところであり、今後とも、県や関係自治体と連携を図りながら、引き続きJR九州に対し要望していきたいと思っております。	企画財政局 交通局	【企画財政局】【交通局】 市長回答のとおり
11	鹿児島純心女子短期大学学生	⑪ 鹿児島でもコンビニでは全国的な交通機関の電子マネーが使えるようになった。 鹿児島の交通機関もラピカやスゴカを統一して、全国的な1枚の同じ電子マネーが使えるようになると利便性が高まるが、鹿児島では、それが実現する日がくるか。また、不可能なら、それを困難にしている問題は何か。	⑪ 電子マネーが利用できることは、乗る方の利便性が高まることにつながります。私もできれば大変ありがたいと思います。  鹿児島市内公共交通機関を運営している会社や、バス協会、市電、船舶局など、そういった協会の皆様と協議し連携しながら取り組むべき課題ではないかと思っております。  今お話があったことも、バス協会なり公共交通機関を運営している団体の方々にも話をしてみたいと思っております。	企画財政局 交通局	【企画財政局】 全国で使える交通系ICカードの導入につきましては、今後とも、交通事業者等と連携を図りながら研究してまいりたいと考えております。  【交通局】 市長回答のとおり

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 平成30年11月30日(金)11:00~12:00

場所: 鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
12	鹿児島純心女子短期大学学生	⑫ 通学に市バス・市電を使っていますが、登校時に満員で乗れないことがある。 市電・市バスの本数や車両の数、終電の時間等、もっと便利にできないか。	⑫ 市電・市バスのダイヤは、基本的に路線ごとの利用ニーズに応じて編成しております。  朝夕のラッシュ時につきましては、どの路線も一本でも多く運行できればと思いますが、運行上の安全確保や車両数・乗務員数いろいろな観点から、運行本数が限定されてきます。  また、市営バス・市電だけでなく、他の交通機関を運営されている事業者もありますので、そうしたところと調整していかなければならない課題もあるのではないかと思います。乗れないというのは時間に間に合わなかったり不便をおかけすることになりますので、現状をしっかりと調査して必要があると思います。  また、終電の時間等についても、車両数、乗務員の関係、遅くまで走らせることによって 近隣住民に対するの騒音等の関係がありますので、なかなか難しいところがあります。  12月の週末に運行しているイレブン電車やイベント開催時の増車など、臨時的なものについては、利用ニーズに出来るだけ応えられるように対応しており、今後も皆さんに、快適にご利用頂けるような改善に努めてまいりたいと考えております。	交通局	市長回答のとおり

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年11月30日(金)11:00～12:00  
場所:鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
13	鹿児島純心女子短期大学学生	<p>⑬ 県外から誘致された企業として、コールセンターが次々と開設され、本学でも多くの卒業生が就職している。情報化社会が加速している昨今、就職先としてIT関連企業は有望だと思う。若者の人口流出を止めるためにも、企業誘致は必要だと思うが、行政としては具体的にどのような企業誘致に取り組んでいるのか。</p>	<p>⑬ 鹿児島市に誘致された中でもっとも多いのがコールセンター、ソフトウェアの関係の方々です。鹿児島の人材は大変高い評価をいただいております。コールセンターで働いておられる多くの鹿児島の若い方々がしっかりとしたお仕事をして企業貢献をしていただくことでその企業はより発展をしていき、拡大されていくと伺っております。</p> <p>鹿児島企業の誘致は行政もしっかり取り組んでいますけれども、やはり誘致企業で働いておられる鹿児島の若い方々の素晴らしさ・優秀さが評価され、多くの企業の方々へ伝わり、鹿児島に立地される方々が増えているのではないかと考えております。</p> <p>鹿児島に素晴らしい企業が立地していただくことで、若い方々の県外流出抑止にもつながっていくと思います。</p> <p>鹿児島市では平成23年に「鹿児島市企業立地推進方策」を立てまして、コールセンターや情報通信、製造業などの誘致に関して補助金を出して支援をしております。このことで多くの企業に立地していただいております。</p> <p>またコールセンターやソフトウェア以外にも、鹿児島で起業し全国展開していきたいという方々も多くおられますので鹿児島の人材の素晴らしさ、豊かさをさらにPRし多くの都会からの企業を誘致していければと思います。</p>	産業局	<p>本市が直面している転出超過を解消していくためには、若い世代を中心に県外へ向かう流れに歯止めをかけることが重要であり、企業立地の推進などに取り組むことにより、市域内に魅力的で安定した雇用の場を確保していかなければなりません。</p> <p>本市では、平成23年に「鹿児島市企業立地推進方策」を策定し、鹿児島の豊かな農林水産資源等を生かした①「食関連産業」、健康・環境などの将来的に成長が期待される分野に関連する②「成長分野に関連する新産業」、ソフトウェア業等の知識集約型産業や情報通信技術利用業など③「都市機能の集積を生かした産業」の3つの産業を重点産業として位置付けて、これまでも重点的な企業誘致に力を入れているところです。</p>

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時：平成30年11月30日（金）11:00～12:00

場所：鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
14	鹿児島純心女子短期大学学生	⑭ 鹿児島県には川内原発があるが、万一の原発事故に備えた避難経路等の対策は十分か。また、もしそのようなことが起こった場合、薩摩川内市民などが鹿児島市内に避難してくるかと思われれるが、その対策はどうお考えか。	<p>⑭ 鹿児島市防災計画を定めておりまして、その中で原子力災害対策についても定めております。周辺住民の避難がスムーズにできるように、県と一体となって防災訓練を実施しており、バスを利用した住民の避難訓練や避難所運営訓練などを実施しています。</p> <p>万が一、川内の原子力発電所で事故が起こった場合、薩摩川内の住民の皆様方その周辺の住民の方々が鹿児島島に避難されてくる避難経路等についても防災計画でしっかりと定めておりますので、災害が起こった場合でも万全の体制ができてい我想います。</p> <p>鹿児島市もUPZ30キロ圏内に郡山地域が入っております。郡山地域の皆様方にも毎年避難訓練を実施して、いざというときの対応をそれぞれの住民の方々がしっかりと把握して対応していただけるような訓練をしており、万全だと思っております。</p>	危機管理局	市長回答のとおり
15	鹿児島純心女子短期大学学生	⑮ 桜島の噴火に備えた、京都大学火山活動研究センターと鹿児島市行政との連携について教えていただきたい。	<p>⑮ 桜島火山観測所は1960年に設置され、長年に渡って、桜島の火山活動の観測と研究を行っていただいております。</p> <p>京都大学の火山活動研究センターとは、2か月に一度、情報共有と意見交換を行っており、京都大学の井口教授については、常に桜島火山対策について差し迫った対応についても助言をいただいております。先般のナポリ市での世界の火山会議でも井口教授に同行していただいて講演をしていただきました。</p> <p>火山活動研究センターとは、何か桜島で起こった場合にどういことをすべきか将来に向けてどういう体制をとっておかなければならないのか常に情報共有をしながら対応しております大変力強い支援の組織ではないかと思います。</p> <p>今後とも本市の火山防災対策をより強化し、国内外への火山地域へも貢献できるようになりたいと思います。国内で111火山がありますので、そうした火山を抱えている都市・自治体の参考になれるような防災対策を、火山防災センターと一緒になってさらに取り組みを進めていきたいと考えています。</p>	危機管理局	市長回答のとおり

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 平成30年11月30日(金)11:00~12:00

場所: 鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
16	鹿児島純心女子短期大学学生	⑩ 市立美術館がもっと広く市民に親しまれ利用されるようになってほしい。広く市民が文化に親しむ環境づくり、美術館に限らず、文化振興策で力を入れていることは何か。	⑩ 鹿児島は黒田清輝や藤島武二などの芸術家を輩出しており、美術館ではその展覧会等を開催しております。  鹿児島純心女子短期大学の皆様にもご協力いただいていると伺っておりますが、鹿児島市では『文化薫る地域の魅力づくりプラン』を策定しており、「美術」や「音楽」、「地域伝統芸能」に重点を置きながら、幅広い分野の文化資源を生かした様々な文化振興の取組みを進めております。  具体的には、広く市民に文化に親しんでいただくため、児童・生徒への芸術鑑賞事業や、文化団体等が行う文化イベントへの支援、毎週金曜日のランチタイムコンサートや、児童書の出版助成などの文化振興に力を入れています。  また、市民文化ホールや谷山サザンホール、近代文学館・メルヘン館などの文化施設において、市民や各種団体が様々な公演やイベントなどへ参加されることも文化振興につながっていると思いますので市としてもしっかりとした支援をしているところです。  今後とも芸術文化の高い地域として市民の皆様にも受け入れていただくために、広報や情報の共有も図っていきたいと思います。	市民局 教育委員会	【市民局】 市長回答のとおり  【教育委員会】 美術館といたしましては、展覧会の他にも市民の方に直接参加して頂ける市民アートフェアや、美術講座・講演会等を行っておりますが、より多くの市民が参加して頂けるように、さらに周知を図ってまいりたいと思います。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時:平成30年11月30日(金)11:00~12:00

場所:鹿児島純心女子短期大学

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
17	鹿児島純心女子短期大学学生	<p>⑰ わたしたち若者は楽しいイベントが好きだ。観光資源としての桜島を活用し、もっと桜島でのイベントを増やしてはどうか。</p> <p>また、どのようなイベントが良いか。市役所と学生との交流の場として、インターンシップだけでなく、「まちづくり講座」で提案されたKagoshima Girls Collectionのように、学生がプロデュースし、市役所がバックアップするイベントを考えてはどうか。</p>	<p>⑰ 貴重なご提言いただきました。</p> <p>先般桜島で「THE GREAT SATSUMANIAN FESTIVAL 2018」(ザ グレイテスト サツマニアン フェスティバル 2018)が開催され、桜島の総合グラウンドで大変多くの方々に参加され、特に若い方々が多かったと聞いております。</p> <p>2004年に長瀬さんが桜島でコンサートを開催した際には、7万人ほど集まったと聞いております。桜島の会場でそういったイベント、コンサートの開催は大変インパクトがあると思います。</p> <p>皆様方が提案し、多くの方々を集約できるようなイベント等ができるのであれば、市としてもぜひ皆様方と一緒にいろいろな面で支援体制を作っていければと思います。</p> <p>これもひとつの鹿児島の魅力を情報発信する大きな手立てとなると思いますので、ぜひアイデアが皆様の中で発案できたら、これからも私どもへご提案いただけたらと思います。</p>	観光交流局	市長回答のとおり